

プラスチック成形加工学会 第28回 秋季大会 「新鮮技術で“きときと”成形加工」 オンライン開催への変更のお知らせと参加募集

秋季大会 URL <https://www.jspp.or.jp/kikaku/sympo>

第28回プラスチック成形加工学会秋季大会(成形加工シンポジア'20 富山)は、新型コロナウイルス感染予防措置を十分とりながら、通常の方法で富山市で開催すべく準備を進めてまいりましたが、昨今の新型コロナウイルス感染状況に鑑み、実行委員会を中心に慎重に議論を重ねました結果、参加者の安全確保およびみなさまの発表機会維持の両立を考慮し、本シンポジアはオンラインで開催させていただくことになりました。何とぞご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

秋季大会のオンライン開催は本学会としては初めての試みになりますが、プラスチック成形加工発展の鍵となる研究発表・議論、また交流の場を提供すべく、準備を進めております。また、参加者のみなさまに富山を少しでも肌で感じていただけるようなオンライン開催とすべく検討を始めております。詳細につきましては、決まり次第、本秋季大会専用 Web サイトにてお知らせいたします。

開催方法は変わりますが、参加者のみなさまにお役に立てるシンポジアを開催すべく尽力いたします。多くのみなさまのご参加を心よりお待ちしております。

1. 日 時：2020年12月1日(火)、12月2日(水)

2. 会 場：

オンライン開催となります。現地での開催はありませんので、ご注意ください。

3. 主 催：プラスチック成形加工学会

4. 協 賛 (予定)：化学工学会、高分子学会、精密工学会、繊維学会、自動車技術会、日本機械学会、日本材料学会、日本接着学会、日本繊維機械学会、日本塑性加工学会、日本複合材料学会、日本レオロジー学会、マテリアルライフ学会、SPE日本支部、型技術協会、強化プラスチック協会、日本合成樹脂技術協会、日本ゴム協会、日本プラスチック機械工業会、全日本プラスチック製品工業連合会、日本バイオプラスチック協会、機能性フィルム研究会、ナノテクノロジービジネス推進協議会、ファイラー研究会、難燃材料研究会

5. 内 容

5.1 特別講演

・魚津水族館館長 稲村 修氏

『富山のさかなたち』

・富山県薬事総合研究開発センター所長 高津聖志氏
『富山のくすり-その歴史と新しい形-(仮題)』

5.2 特別セッション

・特別セッション I

「高機能化を実現する射出成形の計測と制御」

<山部昌(金沢工大)、室宮丈雄(三協化成)、瀬戸雅宏(金沢工大)>

成形加工では、成形機によって樹脂を「溶融して流し」、金型によって「形にして固める」のプロセスを経て製品が作られます。特に射出成形では、これらのプロセスが過渡的に行われ、その現象によってさまざまな不良現象が生じる場合があります。一方、プロセス条件を上手くコントロールすることにより、射出成形品の高精度化や高機能化も期待できます。そのためには、プロセス制御技術に加えて様々な計測技術が不可欠となります。本セッションでは、射出成形の高機能化実現に向けて、成形プロセスの制御技術、成形品や、成形機、金型等の計測技術に関する講演を広く募集し、射出成形のさらなる発展について議論したいと考えています。多くの方のご講演ならびにご参加を期待します。

・特別セッション II

「成形加工による構造制御と解析手法の最前線」

<新田晃平(金沢大)、比江島祐介(金沢大)、竹下宏樹(滋賀県大)、山口政之(北陸先端大)>

高分子加工製品の機能・特性は、その一次構造だけでなく成形時に与えられた流動場や冷却条件などによって劇的に変化します。すなわち、成形加工によって構造を制御することは先端材料の設計において必要不可欠です。また、近年では構造解析技術が大きく進化したため、材料設計の有力な武器となっています。このような現状を踏まえ、本セッションでは成形体の構造制御とその解析方法における最先端研究について議論する場を提供します。

・特別セッション III

「高信頼・高機能な複合材料構造を実現する材料・成形加工技術の最前線」

<田中基嗣(金沢工大)、斉藤博嗣(金沢工大)、中田政之(金沢工大)、永田員也(富山県大)、大越雅之(富山県大)、上田政人(日本大)>

近年、より高信頼・高機能な複合材料構造の実現を目指して、ナノセルロースやナノカーボンなどの強化材・ファイラー、難燃性・導電性・生分解性・修復性などを持つ樹脂、および界面制御・マルチマテリアル接合をはじめとした素材・材料技術の開発、3Dプリンティングをはじめとする成形加工技術の開発が進められています。しかしながら、航空機や自動車のみならず、インフラストラクチャーや医療分野などあらゆる用途に複合材料を適用するためには、信頼性・機能性をさらに改善しなければなりません。本セッションでは、新しい複合材料構造のた

めの材料・成形加工技術に焦点を当て、その現状と展望についてディスカッションする場を提供したいと考えています。

・特別セッションⅣ

「素材からものづくりまでをつなぐ地域の底力」
 <亀田隆夫（三光合成）、水野渡（富山県産業技術研究開発セ）、奥村航（石川県工試）>

北陸信越地域は、プラスチックの成形加工に用いられる素材の開発にはじまり金型や成形機の製造あるいはそれらを用いた加工を行う企業が多数集まっています。これらの企業では、地域の大学や公設試験場等とも積極的に関わり合いながら、多くの新技術や新商品を開発しています。本セッションは、企業、大学や公設試験場の個々の取り組みだけでなく共同開発事例も交えて、地域の産業の発展に関する議論の場を提供します。

5.3 一般セッション

1. 射出成形
2. 押出成形、フィルム成形、溶融紡糸、ブロー成形
3. 超臨界流体・発泡技術
4. マイクロ・ナノ成形
5. 複合材料
6. ブレンド・アロイ
7. リサイクル・環境調和材料
8. 構造制御/物性計測/分析技術
9. コンピュータサイエンス (CAE, IoT, AI 他)
10. 二次加工
11. ナノセルロース・ナノカーボン
12. 接着・接合

※CAEに関する講演は該当する上記の成形分野に含めます。上記成形分野に該当しないものや新しい手法などは9.コンピュータサイエンスに含めます。

5.4 ポスターセッション

<村上裕人（長崎大）、植松英之（福井大）、郡洋平（出光興産）、遠藤洋史（富山県大）、田上秀一（福井大）>

秋季大会がオンライン開催となりましたので、ポスターセッションはオンラインで開催します。ポスターセッションの開催方法や優秀ポスター賞の表彰等の詳細については、現在検討しております。決まり次第、秋季大会ホームページ等でお知らせいたします。

5.5 機器・カタログ展示

秋季大会がオンライン開催となりましたので、秋季大会の機器・カタログ展示はオンラインで開催します。詳細につきましては秋季大会ホームページでお知らせいたします。

6. 懇親会

秋季大会がオンライン開催になりましたので、会場での懇親会は中止しますが、それに代わる企画等を検討しております。決まり次第、秋季大会ホームページでご案内いたします。

7. 参加申込要領

- ①秋季大会に参加ご希望の方は、本稿冒頭に記載のホームページより所定の期日までにオンラインでお申し込みください。オンライン申込ができない場合には、本号級じ込みの「参加申込書」に必要事項を記入の上、郵送またはFAXで学会事務局までお申し込みください

い（1名につき1枚使用のこと）。

- ②参加費（税込、講演論文集1冊を含む）などは下表のとおりです。

正会員・賛助会員	事前登録 10,000 円 ^{**} 当日登録 15,000 円 ^{*,**}
協賛学協会会員	事前登録 15,000 円 [*] 当日登録 20,000 円 ^{*,**}
学生(会員・非会員)	3,000 円 [*]
非会員	20,000 円

(注) *は非課税です。**事前登録締切日以降に参加申込をされる場合は、当日登録の金額を参加費として申し受けます。なお、当日登録への対応の可否は検討中です。

- ③事前登録の締切は11月6日(金)です。オンライン開催になり、当日登録が対応可能を検討しておりますが、参加ご希望の方は可能な限り事前登録をしていただきますよう、お願い申し上げます。当日登録の対応の可否や事前登録者名簿の配布につきましては、決まり次第、秋季大会ホームページ等でお知らせいたします。

- ④本秋季大会に参加される場合、以下のすべての事項について同意したことになりますので、ご確認の上、お申し込みください。

- (1) 本大会の参加資格は参加申込者本人のみに与えられます。配信される各講演の視聴のための必要な情報を参加申込されていない方に共有したり、教えたりしないでください。
- (2) 万一、講演視聴に際して参加者個々にトラブル等が生じた場合、本学会および本大会実行委員会ではその責任を一切負うことはなく、トラブル対応のサポートもできません。基本的にはご自身での解決をお願いします。
- (3) 講演そのものおよび映写されるスライドの内容については、録画・録音行為ならびにそれらの第三者への転用配信を固く禁じます。
- (4) 講演者の大会期間中の通信環境によっては、講演の配信が中止（座長による当該講演の中止等の判断も含む）もあり得ることをご通知おきください。
- (5) 本大会の参加に要する通信料等は、参加者の自己負担とします。
- (6) 上の(1)～(5)の事項について遵守いただけない場合・違反が発覚した場合は、参加資格を停止することがあります。

8. 今後のスケジュール（予定）：

- ①予稿原稿締切：2020年10月9日(金)
- ②事前参加申込締切：2020年11月6日(金)

9. 秋季大会に関する問い合わせ先：

第28回プラスチック成形加工学会秋季大会（成形加工シンポジウム'20 富山）実行委員会
 委員長：真田和昭（富山県立大学）
 副委員長：大越雅之（富山県立大学）
 亀田隆夫（三光合成）
 田上秀一（福井大学）
 代表幹事：棚橋満（富山県立大学）
 TEL：0766-56-7500（内線1415）
 E-mail：sympo2020@jspp.or.jp